



清吟堂吟友会 出雲ブロック会報

信 条

- 詩歌を吟じて 楽しみましょう
- 詩歌を吟じて美しい ものを見出しましょう
- 詩歌を吟じて明るい 郷土を築きましょう

発行 清吟堂吟友会出雲ブロック 広報部 第27号 令和5年7月1日



コロナ禍を脱して

日増しに暑さが厳しくなってきました。会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る五月十三日に鳶巣コミュニティセンターにて令和五年度通常総会が開催され、役員改選に於いて会長に再任されました。三期目となります。引き続きよろしくお願い致します。

三年余りに及んだコロナ禍もこの五月八日には位置付けが「2類」から「5類」に引き下げられ、個人の判断で活動出来るようになりました。活動に支障をきたしたこの三年余りの苦難の中、創立四十五周年記念大会を成し遂げ、第六十九回清吟堂本大会では練習の成果を十二分に発揮することができ、又各種吟詠大会では数々の入賞と大きく躍進することが出来ました。

その間、大きな問題もなく苦難を乗り越え、成果を収めることが出来たのも会員皆さんの一人一人のお力添えがあつてのことと感謝致しております。

コロナ感染が全くなくなつたわけではありませんが、こ

れからはコロナ前の活動環境に戻るのではないかと期待をしています。これからも吟詠活動を推進し、これまでみんなの集まる機会が少なかった分、より親睦を図っていかうと思ひます。

次に掲げるのは、今年度の主な行事計画と私の思ひです。

①第七十回清吟堂吟友会吟剣詩舞道大会

(第七十回大会を祝福し、これまでのブロック成果を清吟堂全会員の前で十二分に披露してこよう。)

②全国吟詠合吟コンクールに島根会員出場

(力を結集して上位入賞を目指そう。)

③各種吟詠大会、育成会、研修会

(普段の練習の成果を思う存分に発表しよう。)

④島根東部寿栄大会

(今年から七十五歳以上対象(五歳若返り)。バスチャーター。東部の皆さんと吟詠を楽しもう。)

⑤ブロック新年賀会

(全員が吟詠舞台出演、のち懇親会、親睦を深めよう) 以上の計画・目標が達成できるよう皆さんの活躍をブロックを挙げて応援していきます。

今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和五年度

通常総会開催

令和五年度のブロック総会が、今年度から一ヶ月繰り下げて、五月十三日(土)に蔦巣コミュニティセンターにおいて開催されました。本年度は通常議事の他、役員の一部改選がありました。

総会では、昨年度の事業・決算報告並びに新年度の事業計画・予算案が審議され、全会一致で承認されました。

また、本年度は役員の一部改選があり、副会長の高野公風氏が退任され、新たな副会長に錦織勇風氏が選任されました。新年度の役員、行事予定は、下表のとおりです。



通常総会 2023.5.13

令和5年度出雲ブロック行事予定

令和5年4月1日

月 日	行 事	場 所
4/1(土)	ブロック支部長会	高浜コミュニティセンター
4/16(日)	全国吟詠コンクール島根県大会	島根県民会館
4/30(日)	審査員研修会(島根県東部)	島根県民会館
5/13(土)	ブロック通常総会・ブロック支部長会	蔦巣コミュニティセンター
5/21(日)	本部理事会・通常総会	松山(東京第一ホテル)
6/3(土)	ブロック支部長会	
6/18(日)	吟士権出雲地区吟詠大会	平田文化館
7/1(土)	ブロック支部長会	
7/9(日)	全国剣詩舞コンクール中国大会	広島・安芸区民文化センター
7/30(日)	全国吟詠コンクール中国大会	倉敷市児島市民交流センター
8/5(土)	ブロック支部長会	
8/5(土)	第1回会員増強対策会議	
8/6(日)	指導者・吟士権島根県東部大会	安来市アルテピア
8/20(日)	中国地区吟詠特別研修会	倉敷市金光公民館
8/27(日)	吟士権並びに指導者決勝大会	松山市
9/2(土)	ブロック支部長会	
9/18(月祝)	全国吟詠コンクール決勝大会	東京都千代田区日本教育会館
9/24(日)	全国剣詩舞コンクール決勝大会	大阪門真市市民文化会館
10/1(日)	第70回清吟堂吟剣詩舞道大会	松山市民会館
10/7(日)	ブロック支部長会	
10/22(日)	寿栄大会(島根県東部)	安来市夢ランドしらさぎ
11/4(土)	ブロック支部長会	
11/12(日)	ブロック研修会(六段・七段)	
11/23(木祝)	剣詩舞・群舞コンクール	広島・安芸区民文化センター
12/2(土)	ブロック支部長会	
12/3(日)	出雲地区段位審査会	平田文化館
12/10(日)	第53回全国吟剣詩舞道大会(全国吟詠合吟コンクール)	千葉県市川市文化会館
1/6(土)	ブロック支部長会	
1/21(日)	出雲ブロック新年賀会	ラピタ(予定)
2/4(日)	ブロック支部長会	
2/4(日)	第2回会員増強対策会議	
3/2(土)	ブロック支部長会	
3/3(日)	出雲ブロック育成吟詠大会	斐川文化会館

令和5年・6年度出雲ブロック役員

令和5年5月20日

役 職 名	氏 名	所属支部	氏 名	所属支部	
会 長	橋本 清邦	平田東			
副会長	佐藤 瑞雪	ラピタ			
	曾田 瑞恵	平田第二			
	錦織 勇風	今市			
事務局長	高橋 充風	清吟出雲			
	部 長		副部長		
事務局	担当部	吉川 麗京	里方	板垣 麗香	佐田
	育成会担当部	須山 昌風	今市	三成 麗歳	西平田
	吟士権担当部	安部 瑞麗	琴引第二	勝部 麗迦	琴引
	段位審査担当部	布野 年風	神西	藤原 松風	神西
	寿栄大会担当部	米田 拓朗	四絡	寺本 進風	蛇島
	会計担当部	杉原 麗蓮	御衣黄	多納 ちず	御衣黄
指導研修局長	佐藤 瑞雪 (兼務)	ラピタ	吉田 瑞篤	稗原	
指導研修局 伴奏担当部	岩滝 瑞民	神名火	岩谷 瑞幸	斐川	
剣詩舞局	平井 麗翠	里方	加谷 麗璃	吉場	
組織運営部	橋本 清邦 (兼務)	平田東	曾田 瑞恵 (兼務)	平田第二	
広報部	樋野 朝風	斐川	石崎 郷風	清吟出雲	
監 事	阿式 良風	国富			
	大輝 孝志	四絡			
常任顧問	高田 清慶	四絡			
	土江 清眞	平田第一			
	森山 清雲	清吟出雲			

会員表彰

会員増強奨励表彰(令和4年間表彰)

- 高橋 充風 (清吟出雲)
- 岩谷 瑞幸 (斐川)
- 曾田 瑞恵 (平田第二)
- 大輝 孝志 (四絡)
- 清水 陸子 (国富)
- 常松 智子 (あじさい)

長寿会員表彰

- 藤原 瑞映 (西平田)
- 岡 麗康 (平田第一)

45年会員精励表彰

- 土江 清真 (平田第一)
- 森山 清雲 (清吟出雲)
- 伊藤 圭風 (出雲中央)

40年会員精励表彰

- 高田 清慶 (四絡)

30年会員精励表彰

- 吉田 瑞篤 (稗原)

20年会員精励表彰

- 若林 麗恒 (里方)
- 藤原 松風 (神西)
- 園山 孝風 (平田第二)
- 吉岡 麗泉 (平田第二)

10年会員精励表彰

- 繁澤 麗幸 (国富)
- 奥野 麗愛 (なでしこ)
- 大輝 孝志 (四絡)
- 景山 和子 (頓原)
- 佐藤 弘美 (西平田)
- 多々納 均 (斐川)
- 三原 愛子 (琴引)
- 加谷 麗璃 (吉場)
- 古川 久枝 (平野第二)
- 深石 政朋 (佐田)
- 黒目佳奈子 (里方第二)

地区功労者表彰(5年)

- 藤江 基 (ラビタ)
- 藤原 峯子 (頓原)
- 伊藤 寿風 (清吟出雲)

各種吟詠大会の結果

令和四年度育成吟詠大会

- R5・3・12 斐川文化会館
- 新人・準初段の部
- 入賞 神門佐代子 (斐川)
- 初段の部
- 入賞 上土由紀子 (今市)
- 二段・三段の部
- 入賞 新宮 幸子 (里方)

- 四段の部
- 入賞 石飛 邦子 (里方)

- 伊藤 美雪 (あじさい)
- 深石 政朋 (佐田)
- 佐藤 弘美 (西平田)
- 多々納 均 (斐川)

- 五段の部
- 入賞 橘 誠風 (今市)

- 江角 豊子 (神名火)
- 古川 久枝 (平野第二)
- 阿式 良憲 (国富)
- 三成 淳風 (稗原)

- 佳吟賞 花田 麗百 (メタセ)
- 高橋 充風 (清吟出雲)

- 一般二部
- 優勝 杉原 由佳 (御衣黄)

- R5・4・16 島根県民会館
- 一般一部
- 準優勝 勝部美穂子 (琴引)

- 第三位 加谷真理子 (吉場)
- 一般二部
- 入賞 錦織 千枝 (里方第二)

- 入賞 吾郷須磨子 (頓原)
- 一般三部
- 第三位 児玉 春雄 (稗原)

- 入賞 吉田 篤子 (稗原)
- 中国大会出場

- 一般四部
- 優勝 森山 静男 (清吟出雲)
- 準優勝 三成 俊次 (平田第一)

- R5・6・18 平田文化館
- 新人・準初段の部
- 入賞 神門佐代子 (斐川)

- 初段の部
- 入賞 福井 美恵 (あじさい)

- 佳吟賞 森島美智子 (琴引第二)
- 二段・三段の部
- 入賞 湯浅 素直 (平野第二)

- 佳吟賞 藤江 基 (ラビタ)
- 寿栄一部
- 入賞 山中 洋美 (琴引)

- 佳吟賞 米田 拓朗 (四絡)
- 寿栄二部
- 入賞 高橋 信夫 (六道)

- 四段の部
- 入賞 加谷 公代 (吉場)

- 伊藤 美雪 (あじさい)
- 福島 亘 (里方第二)
- 吾郷須磨子 (頓原)
- 錦織 千枝 (里方第二)
- 小村 直之 (清吟出雲)

- 一般四部
- 佳吟賞 古川由美子 (あじさい)
- 深石 政朋 (佐田)
- 石飛 邦子 (里方)
- 景山 和子 (頓原)

- 五段の部
- 入賞 加谷 麗璃 (吉場)
- 山崎 麗寧 (琴引第二)
- 橋本 泰明 (平田東)
- 清水 麗睦 (国富)
- 寺本 進風 (蛇島)
- 高橋 航風 (蛇島)
- 樋野 朝風 (斐川)
- 古川 久枝 (平野第二)
- 別木 麗香 (頓原)
- 高橋 麗奈 (清吟出雲)

- 六段の部
- 入賞 板垣 麗香 (佐田)
- 大國 麗裕 (さつき)
- 三成 麗歳 (西平田)
- 佳吟賞 山本 樹風 (JAいも)

- 七段の部
- 入賞 若林 麗恒 (里方)
- 竹田 麗穂 (ラビタ)
- 花田 麗華 (メタセ)
- 吉田 滉風 (稗原)
- 常松 麗華 (平田第二)
- 園山 孝風 (平田第二)



令和五年度全国吟詠合吟コンクール 清吟堂吟友会から島根県チームが出場

本年十二月十日(日)に千葉県市川市文化会館で行われる全国吟詠合吟コンクール(公財)日本吟剣詩舞振興会主催)に、今年度は清吟堂吟友会から島根県男子チーム十五名と島根県女子チーム十五名の二チームが出場します。男子チームは、平成二十八年度以来七年ぶり、女子チームは平成三十年度以来五年ぶりの出場です。特に女子チームは、前回出場時第三位を獲得する快挙でした。吟題は、男子が王翰作「涼州詞」(316)、女子が福沢諭吉作「花を惜しむ」(815)です。

これからチームには、指導合宿を含む長丁場のリハーサルが待っています。両チームの活躍を期待します。出雲ブロックからの出場者は、以下の通りです。

・男子チーム 児玉春風 (稗原)・高橋航風(蛇島)・樋野朝風(斐川)・高橋



令和5年度全国吟詠合吟コンクール結団式 2023.05.28

充風(清吟出雲)・福島亘(里方第二)・湯浅素直(平野第二)

・女子チーム 勝部麗迦(琴引)・加谷麗璃(吉場)・錦織千枝(里方第二)・伊藤美雪(あじさい)・加谷公代(吉場)・古川由美子(あじさい)

※写真は、五月二十八日(日)松江護国神社での必勝祈願祭結団式時

文芸の広場

短歌

里方支部 吉川 京子

○蠟梅を頂きかめに投げ入れの

南天、水仙添えて楽しむ

○過ぎし日のページめくりて師を偲び

感謝をしつつ一歩踏み出す

斐川支部 小中 寛

○虎落笛鳴きやむ気配なき夜は

親友泊めて呑むクダを巻くまで

○陸の暮らし馴染めん」と突然メールあり

妻を亡くした旧友は船乗り

四絡支部 増田 登

○眼鏡かけ更にレンズで拡大し

文字を追ってる老いの執念

○休校で孫が集まる老いの家

臨時の学校吾が先生

俳句

琴引第二支部 安部 豊枝

○サンドイッチ対角線に切つて夏

○独り居の晴耕雨読立葵

ラピタ支部 石飛 勝

○袖ふれて白蓮のごと香りくる

○春隣り忍ぶ逢瀬の道険わし

琴引第二支部 山崎智恵美

○一声につられ蛙の田となりぬ

○追はるるも追ふも必死よつばくらめ

川柳

ラピタ支部 石飛 勝

○ご縁説くせつばうとときに子守唄

○初恋も「よわい」重ねて半世紀

今市支部 今岡 健

○良き友が沢山集う吟友会

○出雲弁訛りに揺れるイヤリング

今市支部 佐野美和子

○越えて来た辛苦の坂も今は春

○好きな道ゆつくり歩む米寿坂

四絡支部 増田 登

○汚れなき瞳に勇氣もらいうけ

○どの国もはじまるまでは世界一





師範称号の認許 を得て

平田第一支部
三成俊風



令和四年十二月四日斐川文化会館において段位審査と併せて称号審査があり、無事に予備七段の認定と師範称号の認許を得る事が出来て喜んでおります。私が詩吟を始めたキッカケは、平田の土江先生の勧めであります。高校の同窓

生でもあり、同窓会の席では是非入会してくれとの誘いがあり入会しました。以後十七年間吟道に励んでいます。今は指導者として里方支部の夜の部を受け持っています。

師範称号を頂いた時から重い責任を感じています。師範として皆様の手本となるよう日夜励んでいます。先ずは詩吟のトレーナーをスムーズに弾ける事、又発声・アクセント・渡り・音程・時間・節に大ゆり小ゆりを入れるなどの課題を克服することです。

詩吟の仲間に入って良かったことは、多くの出会いがあったことです。特に平成二十八年十月に東京の日本武道館で行われた「全国吟詠合吟コンクール」に島根男子チームで出場し、松江・安来・浜田・大田・出雲各ブロックの皆様と知り合ったこと、また詩吟のゴルフ会に参加し、仲間が出来たことなどです。

今後は益々精進して詩吟の発展のために健闘したいと思っています。

私は、まだ5 12年生



稗原支部

森山佳江

先般は、本会から地区功労賞（五年）をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

今回機会を得ましたので、詩吟との縁を記してみたいと思います。今から約三十年前職場で忘年会がありました。歌や踊りの余興のあと、後方からAさんが、「私、詩吟を吟じます」と言われました。初めて聞かされたので、「えっ何のこと？」と少しあわて、びっくりしました。Aさんは、いつも穏やかな表情でゆっくり話しかけてこられる方でしたが、詩吟では情感豊かで力強い場面もありました。私はその詩吟を聴き、心が揺さぶられ、「いつか学べたらいいな」という気がしたので覚えています。

あの日から数十年後の三月に退職となり、これがよ

い機会では・・・と入会の準備をしました。ところが家庭の中心であった義母が四月に倒れ、入院・施設入所・入院等の繰り返しで、家庭内もスムーズに回らなくなりました。母の病状も横バイが続き、翌年の一月には薬石の効なく浄土に旅立ちました。

それから近年まで、子供の結婚や孫誕生・義父の死亡・さらに私の腰椎圧迫骨折手術・転倒したため大腿部頸部骨折でまた手術がありました。ですから、入会は平成二十二年八月一日で十二年経過しましたが、欠席や休会していた期間が長く、実際活動はまだ五年です。

私の体調がよくなり復会時には、みなさんが暖かく迎えてくださいました。また、吟友会信条の三番目「詩

歌を吟じて明るい郷土を築きましよう」を読み上げる時、なんとも言えない安心感に勇気づけられます。稗原地区では、「戦没者慰霊祭」「文化祭」「敬老会」の場で披露しますが、これをきっかけに会員が増えるのを望むところです。

現在は、練習日に「素読」を十分に・腹から声を出す。二音一拍を・体を揺らさないうで等々」沢山の指導を受けています。本部の先生や県の指導者の方々にも大変お世話になっており、ありがとうございます。まだ五年目ではありますが、日々の練習や大会を大切に、元気で続けて行きたいものです。



継続は力なり！



四絡支部

米田 拓朗

背広を脱ぎ、ネクタイを外し、さあ第二の人生を謳歌しようと思った矢先、現役時代の不摂生がたたたり、肺がんを患うことになってしまった。幸いに、早期発見であったため、摘出手術も無事終わり、予定より早い退院となり、その後は一日も早い体力の回復を願って、リハビリに専念することになった。

早速、浜山体育館で主催されていた健康教室に入

り、体操や軽スポーツに励む日々が続いていたある日、教室仲間の先輩から詩吟は健康によく、特にお腹から声を出すことが肺活力を強くすることやストレス解消、気分転換になると紹介され、詩吟教室への誘いを受けました。

リハビリ中の私にとつて、大変ありがたい話ではあったが、詩吟とは、高尚で敷居の高いものとの思いから、丁重にお断りをして

いましたが、再度の熱心なお誘いに、教室の見学をすることにしました。

以来、不安な気持ちを持ちながら一念発起、吟友会四絡支部に入会し、指導の先生や先輩諸氏から詩吟のイロハを教わりながら、いろいろな大会にも参加する機会を得て、あつという間に四年の歳月が過ぎました。「継続は力」、この四年を無駄にすることなく、詩吟の礼・節・心を大切に、吟詠力の向上と体力回復、肺機能の回復に努めながら、これからも詩吟をより身近なものとして楽しんでいければと願うこの頃です。

令和四年度全国吟詠コンクール決勝大会 児玉春風準六段（稗原支部）が七位入賞の快挙



児玉春風準六段が、令和四年九月十九日（祝）東京

の日本教育会館で行われた令和四年度全国吟詠コンクール決勝大会一般三部で、見事七位入賞の快挙を

遂げられました。

この大会は、県大会、地区大会を突破した全国の吟士の集う公益財団法人日本吟剣詩舞振興会主催の全国大会です。

同大会での入賞は当ブ

ロック初の事で、ブロック会員の吟詠力向上の魁をなすものであり、今後にも続く会員の誕生を期待したいと思います。

☆☆☆ホームページ更新のご案内☆☆☆

会報発行により、清吟堂吟友会出雲ブロックのホームページを7月中旬に更新します。アドレス等は以下。

s-ginyukai-izumo.la.coocan.jp
(ILII-)

yahoo や google の検索サイトで清吟堂吟友会出雲または詩吟出雲で検索すれば当ブロックのホームページにアクセスできます。



あとがき

五月八日に感染症コロナが、法律上の「2類相当」から「5類」に格下げ分類となりました。

前向きになりにくい自粛という気持ちの縛りからやっと解放されたと感じた人は多いと思います。三年余りのコロナ漬け経験の一つの成果は、健康、健全な身体の維持が一番の感染症対策と感じられた事ではないでしょうか？

吟友会の仲間とのふれあい、腹筋を鍛え大きな声を飛ばす、詩歌を吟じて楽しむことが改めて健康の秘訣と思っています。

(広報担当 樋野・石崎)